

学校だより

あわやっこ



令和8年 2月
三次市立栗屋小学校

学校教育目標 “夢や目標の実現に向かってねばり強く歩み続ける児童の育成”



栗屋小
HP

平等と公平 (ある日の子ども達への話から)

子ども達の遊びの中で大切なのは、「平等」「公平」のどちらでしょうか?もちろん、どちらも大切ですが、今の栗屋小学校の子ども達に大切なのは「公平」かもしれません。児童数が少ないだけに、学年や男女を問わずいっしょに遊びます。チームに分かれるような遊びでは、人数をそろえる「平等」だけでは、力の偏りを生み出してしまいます。お互いの状況や力量を推し量りながら、「自分・相手・見ている人」の誰もが笑顔になる遊び方を考えてほしいものです。

【児童会役員選挙2月17日(火)】

令和8年度前期児童会役員選挙は、2月9日(月)の告示日に始まり、17日(火)に投票日を迎えました。

17日は立候補者の最後の演説を聞き、その後投票しました。よりよい学校にするために何に取り組むのか、演説を真剣に聞き入っていました。

今回は、役員4人の定員に対し、4人の立候補者でしたので、信任投票になりました。(全員信任されました)

19日(木)には、令和7年度後期児童会役員との引継ぎ式を行いました。

【令和7年度後期児童会役員の功績】

新しい児童会役員は引き継がれたわけですが、11月から活動していた令和7年度後期児童会役員は、公



令和8年度前期児童会役員選挙

全員の前で話をすることはとても緊張することです。覚えてきた演説内容は、みんなに伝わったことでしょうか。

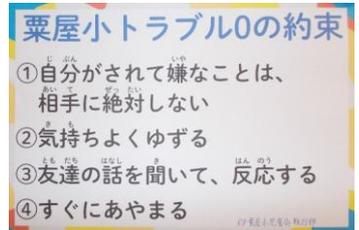


投票の様子です。信任投票といえども、投票用紙の前で、再度考えているようでした。

約達成のため、時間をかけて協議し、あるものを完成させました。

それは、「栗屋小トラブル0(ゼロ)の約束」です。日々の生活の中で、様々なトラブルが起こります。いじめへ発展することもあります。お互いが少し気を配り、余計なトラブルを起こさず、みんなが笑顔で過ごせるような願いを込めて作成しました。

学校内のあらゆるところに掲示しています。今後の児童会役員が引き継ぎ、代表委員会等で実態に合わせて内容の変更や付け足しなどを行い、持続発展的な子ども達の自治活動を進めていきます。



4人の児童会役員が、自分の公約をもとに考えたものです。

【三次市学力到達度検査結果より】

前号でお知らせしていました三次市学力到達度検査の結果を2月24日の学級懇談でお渡ししました。各学級で、今後の取組について担任から説明がありましたが、次年度の担任にも引継ぎ、継続して指導していきます。個別に相談がありましたら、担任にお尋ねください。

〈 成 果 〉

今年度は、昨年度の課題をもとに、算数科を中心に基礎的な知識・技能の習得に力を入れ、習得したものを活用につなげることを指導してきました。単元ごとのテストでは、昨年度より平均点が上昇しています。この子ども達の頑張り、今回の三次市学力到達度検査でも発揮しており、基礎基本的な事項の正答率につながっていました。

〈 課 題 〉

「読む力」の向上が、これから重点的に取り組むところです。情報の多い時代にあって、文章に限らず図や表も含め、読み取る力は大切です。まずは読むことに慣れ親しむことができる取組を再考します。家庭に置かれますは、音読の宿題で、しっかり聞いていただいていることと思います。引き続きご協力をお願いいたします。

